

<本件に関するお問い合わせ先>

日本銀行札幌支店 営業課（電話011-241-5232）

ホームページアドレス <https://www3.boj.or.jp/sapporo/>

<当店ホームページ>



2021年12月13日

日本銀行札幌支店

金融経済概況

【全体感】

北海道地域の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあるが、持ち直しの動きがみられている。

すなわち、個人消費は、下押し圧力が依然として強いが、一部に持ち直しの動きがみられている。観光は、引き続き厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直している。設備投資は緩やかに持ち直している。公共投資は高水準で推移している。住宅投資は緩やかに持ち直している。生産は持ち直しの動きが足踏みしている。輸出は持ち直している。

雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

【各論】

1. 需要項目別動向

公共投資は、高水準で推移している。

公共工事の発注の動きを示す公共工事請負金額は、高水準で推移している。

輸出は、持ち直している。

主要品目別にみると、食料品では持ち直している。輸送用機器等では持ち直しの動きが足踏みしている。

設備投資は、緩やかに持ち直している。

12月短観（北海道地区）における2021年度の設備投資は、前年を上回る計画となっている。

個人消費は、下押し圧力が依然として強いが、一部に持ち直しの動きがみられている。

スーパー、ドラッグストアは、底堅い動きとなっている。家電販売は、弱含んでいる。乗用車販売は、供給制約の影響から、減少している。コンビニエンスストアは、やや低い水準で推移している。百貨店、サービス消費は、下押し圧力が依然として強いが、緩やかに持ち直している。

観光は、引き続き厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直している。

住宅投資は、緩やかに持ち直している。

新設住宅着工戸数をみると、持家は持ち直している。貸家は低水準で推移している。分譲は高めの水準で推移している。

2. 生産

生産（鉱工業生産）は、持ち直しの動きが足踏みしている。

主要業種別にみると、食料品では、一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直しつつある。電気機械では持ち直しの動きが足踏みしている。輸送機械では供給制約の影響から減少している。紙・パルプでは低水準で推移している。

3. 雇用・所得動向

雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

4. 物価

消費者物価（除く生鮮食品）は、エネルギー価格を中心に前年を上回っている。

5. 企業倒産

企業倒産は、低水準で推移している。

6. 金融情勢

預金残高は、個人預金、法人預金ともに増加している。

貸出残高は、個人向け、法人向けともに増加している。

貸出金利は、既往ボトムの水準で推移している。

以 上